

様式ア 市民会議への確認事項・質問シート

産業振興分科会

No.	提案事業名	関係課	質問	回答
1	①差別化商品開発事業	産業政策課	・組織体の構成員は、どんな構成員を想定していますか。また、構成員のメンバーは限定されますか。 ・宇都宮ブランドの商品開発は、多数の商品を創出していくものですか。それとも1つをじっくりと行うものですか。農産物も対象としますか。 ・研究開発費の補助内容は、全額補助とするものですか。また、どんな経費への補助が望ましいと考えますか。	・農協、観光等、分野別に構成する。各団体を中心として主要事業者を集める。メンバーは限定させる必要がある。 ・特定の限られた商品ではなく、農産物も対象とする。基本的には加工品を想定している。 ・一部補助。開発のために必要な情報収集費用に対する助成とすべき。海外や専心事例の情報収集のため。
2	①安全・安心な地元食材を利用した産品開発 (コンクール事業で実施)	産業政策課	・コンクールの審査項目は、どのようなものが想定されますか。 ・消費者のアイデアを実際に作成、販売するための企業はどのように確保しようと考えますか。 ・販売するには、包装デザインなどまで含めた商品化が必要ですが、その商品化は誰が主体で行っていくのが望ましいと考えますか。	・トレーサビリティの実施状況、CSRの考え方を持っている、PL法への対応等が考えられる。 ・地元企業を中心として公募する。アイデアを広く周知広報し、実際に製造する業者をHP等で募集する。 ・大手ではなく、相談にのってくれる広告業者が必要。
3	①新たな売り場の創出	産業政策課 農業振興課	・これから開発される差別化商品のほかに、すでに市場に出回っている商品で、宇都宮ブランドとして発信すべき商品はどんなものが想定されますか。 ・アンテナショップやネット販売については、民間のノウハウ等の活用についてはどのように考えていますか。	・農産物が想定される。イチゴは候補と考えられる。 ・ラジオを活用してPRする。

様式ア 市民会議への確認事項・質問シート

産業振興分科会

4	①(差別化商品の)有効な販売ルートの開拓	産業政策課 農業振興課	・「生産者の顔が見える」とは、消費者の視点から捉えると、具体的にはどんなものを想定していますか。(生産履歴が分かる、つくった人や場所が分かる、つくった人の顔が画像で見られるなど) ・対象者が農業者・消費者となっていますが、スーパーや量販店とのタイアップについてはどう考えますか。	・生産物トレーサビリティシステムを想定している。(パソコン上で生産者の顔が見える、履歴が分かるシステムを構築する) ・まずはスーパーや量販店ではなく、それらに対抗できるように農家個人や地域の農家グループの実力をつける。量販店等を相手にしては買い手市場になってしまう。よいものを作り、売り手市場となるようにする。
5	①食シティプロモーションの推進	産業政策課 農業振興課	・宇都宮の食品は、農産物や加工品などがありますが、対象はどこまでを考えますか。 ・現在、宇都宮ブランドとして「雷都物語」がありますが、その活用についてはどう考えますか。 ・『宇都宮』の顔」を例えて、立松氏を挙げていますが、「宇都宮」はどのようなアピールポイントで発信していけばよいと考えますか。	・農産物そのもの、加工品の両方を含む。いずれにせよ地場産品を想定している。 ・宇都宮産の原材料を使った、安全・安心という面をアピールする。 ・環境にやさしい、本物の味、という点を最大限にアピールする。
6	①食農教育・食育の推進	産業政策課	・啓発事業とは、具体的にどういったものを想定していますか(イベントや体験、見学会など)。 ・啓発する対象者は、誰(どの世代)を想定していますか。 ・安全・安心に関する情報発信は、どのような媒体を使って発信することを想定していますか。 ・食農に限ったもので、生活習慣病対策などの健康教育とは区別した事業を想定していますか。	・学校給食を活用する。地元食材を活用し、作った人の顔を見せる。そうすると食べ残しが減る。子供の姿勢を親に波及させる。 ・親を対象とすべき。まずは親の意識を変えるべき。 ・生活習慣病対策などの健康教育と区別するものではなく、広く地産地消から食育を考える事業としたい。

様式ア 市民会議への確認事項・質問シート

産業振興分科会

7	②食・ツーリズム事業 (観光と食との合体)	観光交流課	・餃子に関する観光宣伝，旅行会社への紹介・案内等は実施していますが，ここでいう事業とは，市等によるプランニング施策のことですか。	・新しいタイプの、観光と食が融合した事業を大谷地区辺りで起こして欲しいということの意味している。 ・イメージとしては、大谷には、おいしい食がないため、食を楽しめる要素を観光拠点に組み入れる。
8	②観光ネットワークの構築	観光交流課	・LRTをはじめ，公共交通機関のルート設定には限りがありますが，どの観光拠点を特に想定したご提案でしょうか。具体的にうかがいたい。	・大谷、ロマンチック村、中心市街地、佐久平などを想定している。 ・大谷に道の駅を設置する。
9	②観光ボランティア組織の形成	観光交流課	・「うつのみやシティガイド」が組織化されていますが，会員の増加や若年層の理解が課題となっています。大学生等が加入しやすい環境づくりや魅力ある広報手段についてアイデアがあれば，教示いただきたい。	・大学と提携し、シティガイドの養成講座を大学内に設置する。
10	③中学生から大学生までの起業家教育の推進	産業政策課	・中学生のケーススタディはどのような内容が効果的であると考えますか。 ・夏休み・学園祭等を活用したビジネス経験は，アルバイトや模擬店経営を想定していますか。 ・学校の教育課程の中に，一律にこのような事業を組み込むべきと考えますか。それとも，関心のある学生を募る形で事業を実施したほうが効果的であると考えますか。 ・大学発ベンチャーの推進については，具体的にはどんなイメージをお持ちですか。 ・インターンシップの受け入れは，どのような企業を対象に考えていますか。(起業家に限らず，成熟企	・中学生レベルでは、実際にビジネスの現場を体験することが望ましい。ステューデントシティという事業を他都市で行っているが、銀行業務等を実際に経験できる形が望ましい。 ・ビジネス経験は、一般的なインターンシップだけでなく、商品開発等のテーマ型インターンシップが望ましい。 ・公教育として一律に実施することが望ましい。このことが、宇都宮市の将来の産業を担う人材の基盤を形成する事になる。 ・インターンシップの受け入れ企業は、特に限定はしない。ただ、受け入れプログラムを熱

様式ア 市民会議への確認事項・質問シート

産業振興分科会

			業でもいいのですか)	心に作ってくれる事、インターンシップ中のケアをしっかりとってくれることが条件。
11	③女性起業家の啓蒙支援	産業政策課	- 業種別起業コンクールにおける審査項目は、どのようなものを想定していますか。 「女性向け起業支援セミナー」等が他の行政機関（とちぎ男女共同参画センター等）で開催されているところですが、さらに、このような取組みを実施すべきと考えますか。	- もっているネットワーク、女性としての感性の豊かさを重視したい。 - 女性向起業支援セミナーが実施されているのであれば、そのセミナーの周知広報を徹底するなどで充実させて欲しい。
12	③シニア層の起業啓発支援	産業政策課	- 人材登録 DB は、栃木県産業振興センターや宇都宮商工会議所で実施しているところですが、さらに、このような取組みを実施すべきと考えますか。 - 人材登録 DB の活用法として、具体的にどのようなものを想定していますか。 - 登録シニアの活用にあたって、どの程度の賃金の支払いを想定していますか。 - シニアと若手起業希望者とのマッチングフォーラムに、若手起業希望者の参加を促すためには、どのような仕掛けが効果的と思われますか。	- あくまでも自分から手をあげた人のみの DB と考えられるので、積極的に市から声かけする。特に、技術士などの資格をもった専門人材を登録すべき。 - 人材登録 DB：コミュニティビジネスの立ち上げ支援や、庭師のような人であれば庭の手入れ等。 - 基本的に賃金支払いはなし。失業対策ではなく、使命感で市に貢献してくれる人を想定している。弁当代や交通費程度は出すべき。加えて、低額の日当は出すべき。
13	③起業の芽出し	産業政策課	- 起業コンテストの結果、該当者なしということもあり得ますか。 - エンジェルを数多く集めるための方法についてアイデアがあれば、ご教示いただきたい。	- 該当者なしということもあり得る。 - 最初から実績のない人材に対してエンジェルをつけることは難しい。まず、市内の空き店舗等を活用してトライさせ、その経験や実績を踏まえた提案をさせること。そのための場を市は設けるべき。
14	③起業ファンドの形成（離陸支援）	産業政策課	- 想定している「起業ファンド」の出資構成、規模、管理主体等についてはどのように考えていますか。 - 離陸支援が果たせれば、ファンドの創設にはこだわ	- 出資構成は、半官半民とすべき。規模は、一件につき高額な融資ができるような額とすべき。 - 助成金や融資では、手続きが複雑である等

様式ア 市民会議への確認事項・質問シート

産業振興分科会

			らなくてもよいのではないのでしょうか。（助成金や融資でも、目的達成できるのではないのでしょうか。） ・「起業に詳しい人」として、どのような人を想定していますか。	の問題がある。優れた民間の目利き力ある人材がフリーハンドで使えるファンドが必要。
15	③異業種交流会を通じたネットワークの形成・構築	産業政策課	・アイデア支援とは、具体的にどのようなものを想定していますか。 ・アイデア実現時における不安とは、具体的にどのようなものが考えられますか。	・交流の場を設けることが重要であり、その後は自己責任で実施していただくことを想定している。
16	③産学連携による新商品の研究開発	産業政策課	・宇都宮市と宇都宮商工会議所が主体となった産学官連携組織がありますが、産学官連携会議のメンバー、実施方法はどのように想定していますか。 ・当事業に対して、地域の企業はどのように関わってくると考えか。 ・ビジネス可能性調査や連携可能性調査とは、具体的にどのような内容の調査を想定していますか。 ・連携の口利きは、専門性が高い活動と思われそうですが、誰（どこ）が中心となって連携させるのが効果的と考えますか。	・実学的な連携会議とする必要がある。 ・ビジネス可能性調査：市場性があるのかどうか、競争状態をチェックする。連携可能性調査についても同様に、連携することによって実現する内容の市場性、連携そのものの実現性をチェックする内容。
17	⑤五感に働きかける仕掛けづくり （魅力ある拠点づくり）	地域政策室	・まちなかでの癒しをテーマにするなど、具体的な事業のご提案はありますか。もしくはワーキンググループでの検討から始めるとの、ご提案でよろしいでしょうか。	・五感に働きかけるためのまちづくりの提案を、ワーキングをまずは設置して資源を整理し、案を出す。
18	⑤駐車場と拠点のルート改善	地域政策室	・駐車場やバスの事業者が、料金の見直しを図るためには何が必要だと考えますか。	・固定資産税の減税。